

# 2018年度 メイクセラピー検定 受験要項【1級・2級・3級 受験願書】

裏面に受験内容等の記載があります。  
よく読んで受験に臨んでください。

## 出願方法

- ①受験願書に必要な事項(氏名・性別・生年月日・住所・電話番号・e-mailアドレス・学校名または勤務先・職業等)を記入してください。
- ②受験級(3級・2級・2,3級併願・1級)を選び○をつけてください。2級・1級受験の場合は、会場(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・福岡)、モデル手配(要・不要)を選び○をつけてください。  
※2級・1級受験は各自モデルをご用意ください。手配が難しい方は事務局に依頼してください。(東京・名古屋・大阪のみ対応)

	受験料	再受験料
3級	5,400円	
2級	8,640円	5,400円
1級	10,800円	7,020円
1級・2級実技試験 モデル手配料 (東京・名古屋・大阪のみ対応)		10,800円

※全て税込

- ③受験料(モデル手配料)を払込の上、受験願書をFAXまたは郵送でお送りください。ホームページの受験申込フォームより出願した方は、提出不要です。願書の提出と受験料の払込との両方を確認して出願完了とします。願書と振込名は同一にしてください。

払込口座	郵便振替	口座記号番号 00170-4-261258 加入者名 メイクセラピー検定事務局
	銀行振込	ゆうちょ銀行 019店(ゼロイチキュー) 当座預金 0261258 名義人 メイクセラピー検定事務局

## 願書送付先

〒101-0053  
東京都千代田区神田美土代町3-3 泉国際産業ビル3F  
メイクセラピー検定事務局 TEL 03-3233-8524  
FAX番号 03-3233-8522

## ●受験の流れ【申込完了から結果通知まで】

### 受験申込完了

願書の提出(またはホームページからの出願入力)と検定料の払い込みとの両方を確認し申込完了とします。  
完了後の個別連絡はありません。受験票等の到着をお待ちください。

### 受験票・試験問題・会場案内等

受験票及び在宅筆記試験問題は、試験のおよそ10日前を目安に発送します。試験会場の詳細は受験票に記載されます。

### 合否通知・合格証書

試験実施の30日後を目安に結果を通知し、合格者には認定証を発送します。

### 注意事項

- いったん納入された受験料は返金できません。また次回検定への振替えもできません。
- モデル手配のキャンセルはできません。
- 受験願書送付の郵送料、受験料払込の金融機関手数料は受験者のご負担願います。
- 試験実施日の3日前までに受験票・試験問題が不着の場合は事務局にご連絡ください。  
(TEL 03-3233-8524)
- 検定事務局 受付時間：平日 10:00~17:00(土日祝休)

(切り取り線)

## 2018年度 メイクセラピー検定 受験願書【1級・2級・3級用】

氏名	ふりがな		性別	生年月日			
			男・女	西暦	年	月	日
住所	〒						
電話番号				e-mail			
学校名または勤務先等				モデル手配	要	不要	
受験級	3級	2級	2級再受験(筆記・実技)	2,3級併願	1級	1級再受験(筆記・実技)	(○をつけてください)
2級・1級 受験会場	東京 6月・11月 1級・2級	大阪 6月・11月 1級・2級	名古屋 6月・11月 2級	札幌 11月 2級	仙台 11月 2級	福岡 11月 2級	団体受験 随時
(○をつけて下さい)							

ホームページの「受験申込」フォーム入力で出願された場合は、この願書を提出する必要はありません。

# メイクセラピー検定の内容と評価項目

級	3級	2級	1級	特級	
試験方式	筆記試験(マークシート方式)	筆記試験(マークシート方式+記述式)・実技試験		筆記試験(記述式)・実技試験	
試験時間	60分	90分(筆記60分+実技30分)	90分(筆記50分+実技40分)	80分(筆記30分+実技50分)	
筆記試験内容	1・2・3級共通 範囲・項目		メイクセラピーでのカウンセリングに関する事例分析(対話分析)	特級 マークシート式なし	
	心理関連:化粧心理学・メイクセラピーの心理学 コミュニケーション:人間関係論 色彩関連:色彩心理学・色彩学・パーソナルカラー概論 メイクアップ関連:皮膚学・スキンケア概論・メイク理論 カウンセリング関連:カウンセリング概論				
	マークシート式				
	記述式	3級 記述式なし	メイクセラピーでのカウンセリングおよび施術技法に関する事例問題 ・メイクセラピストの基本姿勢、クライアントとの関わり方、具体的なカウンセリング技法を問う	メイクセラピーでのカウンセリングに関する事例分析(対話分析)	
出題範囲	「メイクセラピー入門(3級対策)」に準拠	「メイクセラピー検定2級対策」に準拠	「メイクセラピー入門(3級対策)」 「メイクセラピー検定2級対策」 「メイクセラピー検定1級対策」 内容に準拠	「メイクセラピー入門(3級対策)」 「メイクセラピー検定2級対策」 「メイクセラピー検定1級対策」 「特級認定講座」内容に準拠	
実技試験内容	注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2級・1級・特級とも、モデルはベースメイク(ファンデーション)のみをした状態で開始する。</li> <li>・メイクは着席して行う</li> </ul>			
	出題方式	当日発表する「オーダー」の印象になるようにクライアント役モデルの半顔にメイクを施す。 2級オーダー例「落ち着いていて仕事ができる女性」 1級オーダー例「職場の後輩から「困っているときに、さりげなく声をかけてくださる気遣いに憧れる」と言われる優しい印象の女性(職業:看護師)」		モデルをクライアントに見立て、オーダーカウンセリングをし、半顔メイクを完成させる。メイクセラピー手法における「オーダーカウンセリング」「メイクアップ(半顔)」までを実施する。	
	評価項目	マナー関連 評価項目(特級・1級・2級共通)			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・セラピスト【受験者】の印象管理(服装・メイク・身だしなみ全般がメイクセラピストとしてふさわしいか)</li> <li>・クライアントとのコミュニケーション(適切なコミュニケーションが取れているか)</li> <li>・表情、話し方、姿勢(温かみのある表情か、座り方、言葉遣い)</li> </ul>			
		メイク関連 評価項目(特級・1級・2級共通、ただし上級になるほど高い完成度を要する)			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーダーとの合致度(出来上がりがオーダーの印象に伴っているか)</li> <li>・パーツバランス、色の印象、コスメティックの質感(それぞれがオーダーの印象に合致しているか)</li> <li>・仕上がりの丁寧さ(各パーツの仕上がりは丁寧か)</li> <li>・時間(時間内に完成しているか)</li> </ul>			
		メイク関連 評価項目(特級・1級のみ)			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベースメイクの仕上がり</li> </ul>			
		カウンセリング関連 評価項目(特級・1級のみ)			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・受容的態度</li> <li>・カウンセリングマインド(メイクセラピストとしてのカウンセリングマインドがあるか)</li> <li>・ラポールの構築(クライアントとの信頼関係が築けたか)</li> </ul>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクセラピストの基本姿勢(受容的態度・共感的態度・積極的傾聴ができているか)</li> <li>・質問能力(適切な技法を用いているか、内面的な質問ができているか)</li> </ul>			
レベル	メイクセラピーの概要が理解できる	関連業界のセカンドライセンスとして活用できる	関連業界でメイクセラピーを活用できる	プロのメイクセラピストとして活躍できる	
合格基準	80%以上の得点	筆記・マナー・メイクそれぞれ80%以上の得点	筆記、マナー・メイク・カウンセリングそれぞれ80%以上の得点	筆記70%以上、マナー・メイク・カウンセリングそれぞれ80%以上の得点	
合格率	90%以上	50~65%	20~30%	10~20%	

※全て税込

(切り取り線)